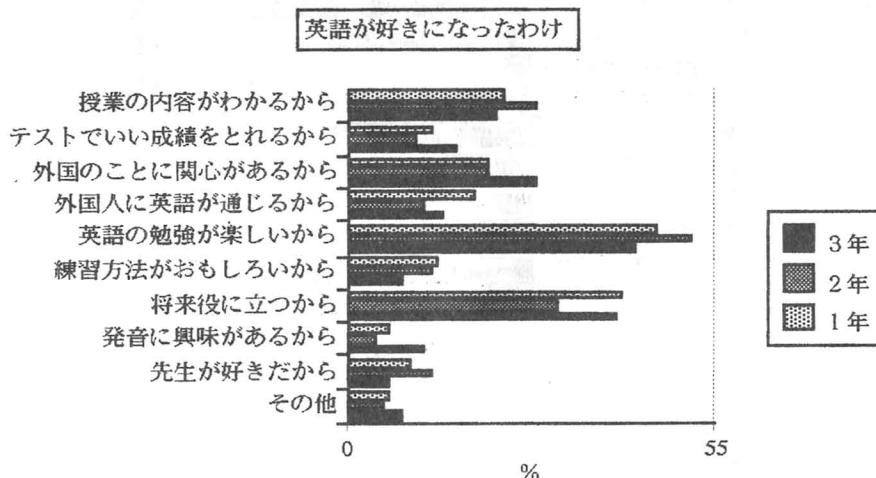


「1年1学期」と答えた生徒が、2年生で32%、3年生で27%であり、「1年2学期」と答えた生徒が、2年生で25%、3年生で22%である。嫌いになった時期も各学年の1学期が多く、学年当初のオリエンテーションの重要性を感じる。



各学年とも最も多い理由は「英語の勉強が楽しいから」と答えた生徒であり、1年生で46%、2年生で51%、3年生で43%である。次は「英語は将来役に立つから」と答えた生徒で、1年生で41%、2年生で31%、3年生で40%である。

英語が好きになったきっかけとしては、次のような記述があった。多い順に挙げてみる。

- ・わかりやすい授業
- ・先生の教え方がおもしろいから
- ・ゲームや活動（歌や劇を含む）が楽しかったから
- ・ALTの先生が来た
- ・テストでいい成績がとれた
- ・塾で勉強してわかった
- ・単語や文章が読めたり書けたりするようになった

授業の内容がわかることが何より大切であり、そのために教師が工夫している課題の与え方や活動などを、英語が好きな生徒は好意的に受けとめているようである。また、「テストでいい成績がとれた」、「単語や文章が読め